



2019 年度  
年次報告

ANNUAL REPORT  
OF  
AQUARIUM "UMITAMAGO"

in 2019

2019 年度  
年次報告

大分マリンパレス水族館  
「うみたまご」



ふれあい体験プログラムが充実。



- 所在地：〒 870-0802  
大分県大分市大字神崎字ウト 3078 番地 22



- TEL: 097-534-1010 FAX: 097-534-1013
- WEB SITE : <http://www.umitamago.jp/>
- 開館年月日：2004年(平成16年)4月1日
- 従業員数：63名
- 入館料(2021年2月現在):

	大人	小人	幼児 (4才以上)
一般料金	2,300円	1,150円	750円
年間パスポート	5,500円	2,750円	1,800円
団体(20名以上)	2,100円	1,050円	700円

ほか、WEBチケット、シニア割引、障がい者割引、学校団体料金、子ども会割引

- 開館時間：9:00~17:00  
状況により変更
- 休館日：2022年日時未定
- 施設：鉄筋コンクリート地下1階、地上2階建て  
敷地面積 7,582.24㎡  
延床面積 10,881.09㎡
- 飼育動物数：約 500種 15,000点



河津桜祭りに今年も参加。

- 所在地：〒 879-2683  
大分県津久見市大字四浦 2218 番地 10



- TEL: 0972-85-3020 FAX: 0972-85-3010
- WEB SITE : <http://www.tsukumi-irukajima.jp/>
- 開館年月日 : 2011年(平成23年)4月2日
- 従業員数 : 10名
- 入館料 :

	大人	小人	幼児 (4才以上)
一般料金	1,000 円	600 円	500 円
団体 (20名以上)	900 円	550 円	450 円

ほか、WEBチケット、学校行事料金、障がい者割引

- 開館時間 : 10:00~16:00
- 休園日 : 11月から翌年1月の火曜日  
1月中旬から2月中旬の1ヵ月間
- 施設 : 陸上部「シーサイド」面積 8,200㎡  
管理棟 木造二階建て  
敷地面積 801.1㎡  
延床面積 296.03㎡  
海上部「シーエリア」面積 12,500㎡
- 飼育動物数 : 約 40 種 6,500 点

# 主な出来事

## 2019年度(平成31年度・令和元年度)

### 2019年

- 4月3日 ゴマフアザラシ出生、名づけイベント開催。
- 4月22日 連休前に消防署が特別査察を実施。防火設備の確認。
- 4月26日 リバーゾーンにて、大分県絶滅危惧種のオオイタサンショウウオを展示。
- 4月27日 大回遊水槽にて、「大回遊水槽のおさかな解説」として平成&令和メッセージをもったダイバーが登場
- 5月16日 マゼランペンギン孵化。
- 5月18日 セイウチ「ミー」、3月下旬より三重県の鳥羽水族館へのプリーディングローンから帰館。
- 5月29日 世界カワウソデーイベント開催にちなんで、コツメカワウソの餌やり体験を販売。
- 6月25日 ワンダーゾーンにて、タチウオを6年ぶりに展示。
- 7月20日 ワンダーゾーンとサイエンスゾーンにて、「集まれ！水中グロ生物展」、「集まれ！グロ生物・史上最恐ふれあいコーナー」と銘打って、有毒生物とグロテスクな生物を展示。
- 7月20日 あそびーちにて、「サメ・エイプール」と銘打って、板鰓類を展示。
- 7月20日 夏休み期間のイベントとして、「クジラの餌やり」「イルカと遊ぼう」「アザラシの給餌」「ウミガメの餌やり」「さかなの餌やり」「サメ・エイプールでの給餌」のふれあい体験を販売。
- 7月24日 9年ぶりに生まれたトド。愛称「トウル仔」がそのまま定着。
- 8月8日 サイエンスゾーンにて、「ソウシハギそういちろうさんの目指せラガーマン」として魚のラグビーを公開。
- 9月28日 「イルカ島ふれあい体験プログラム」としてハンディキャップを持つ児童を招いたふれあい体験を実施。
- 10月12日 サイエンスゾーンにて、「ずらっとカエル展」と銘打って8種のカエルを展示。
- 10月19日 あそびーち水槽がリニューアル工事に突入。2020年4月に公開予定。マゼランペンギン、ミナミアメリカオットセイ、フタユビナマケモノが仲間入り。
- 10月28日 「ばくばくタイム」として、館内各所の水槽での給餌をイベント化。2月いっぱいまで実施。
- 11月7日 ワンダーゾーンにて、福岡ECO動物海洋専門学校との共同企画「お魚たちもウキウキ♪・・・みんなのメリークリスマス」と銘打って11種の魚類を展示。
- 12月15日 ワンダーゾーンにて、「海中飛行」と銘打ってアオリイカを展示。
- 12月20日 セイウチの「泉」、妊娠確定。報道発表。
- 12月25日 ワンダーゾーンにて、「謹賀新年2020」と銘打って、干支にちなんだ名前を持つ魚や吉事に関する生物を展示。

### 2020年

- 1月1日 大回遊水槽にて、「獅子舞ダイバーショー」として獅子ダイバーが登場。
- 1月15日 バンドウイルカ「コジロウ」斃死。
- 1月16日 コロナウィルス感染症が日本で初確認。対策に迫られる。
- 2月以降 コロナウィルス感染症に対する予防措置として、各種研究会、学会が中止。
- 2月5日 ワンダーゾーンにて、「2020バレンタイン&ホワイトデー」と銘打って、恋、愛、カップルにちなんだ生態を持つ生物を展示。
- 2月8日 イルカ島は今年も河津桜まつりに参加。特別割引を実施。
- 2月16日 セイウチ「ミー」、繁殖のため三重県の鳥羽水族館へプリーディングローン。
- 2月21日 入館者1300万人突破セレモニーを実施。記念すべき来館者は山梨県より来られたご夫婦。
- 2月24日 セイウチの「泉」、流産。
- 2月27日 ハイロアザラシ「コロソ」斃死。
- 3月1日 新・飼育ハンドブック 水族館編が改訂。当館より2名が編集、執筆に参与した。
- 3月14日 セイウチ「ミー」、プリーディングローンより帰館。



## 横山 愛美

(よこやま あいみ)

出身：奈良県

所属：飼育部 津久見事業場

皆さん、初めまして。大阪ECO動物海洋専門学校卒業し、令和2年に入社いたしました。

幼い頃から活発で、常に体を動かしていました。その中で特に好きだったのは器械体操です。今でも、ふとしたときに、バク転や宙返りをして体を動かしたくなります。また疲れたときこそ、家で倒立したりストレッチをしたりしてリフレッシュしています。皆さんも体を動かす際、声を掛けて頂けると嬉しいです。

これから新しい環境で壁にぶつかることもあるかと思いますが、笑顔を絶やさず上を向いて前に進んでいきたいと思っています。そして、お客様と動物にとって共に楽しめる空間を作って提供していけるように精一杯頑張ります。ご指導よろしくお願い致します。



## 加藤 千鶴

(かとう ちづる)

出身：大分県

所属：営業部 営業グループ 出改札

はじめまして。うみたまごで働くようになって、一番感動したことはお客様の笑顔です。「はじめて来ました」というお子様のキラキラした笑顔、「何年ぶりに来ました」と教えてくださるお客様の笑顔や海外より来てくださるお客様の笑顔などです。たくさんの笑顔に日々仕事のやりがいを感じています。

一日として同じ日はありません。お客様の大切な一日を更に素敵な一日になるよう、そしてかけがえのない思い出の日にしていただきたいと思います。そのお手伝いをさせていただくために大分マリンパレス水族館「うみたまご」、そしてうみたまご体験パークつくみイルカ島で働かれているすべての人と力を合わせて日々の仕事に励みたいと思います。

先輩方より沢山のことを勉強して吸収し自分の中の知識や見識を広めていけるよう、お客様に素敵な一日を過ごしていただけるよう頑張りたいと思います。



## 酒井 唯衣

(さかい ゆい)

出身：愛知県

所属：飼育部 獣類グループ

令和2年に入社しました、出身地は愛知県豊川市です。幼い頃から体を動かすことが好きです。小学校から高校までバスケットボールをしており、高校でバスケット部を引退した後、父親の影響でサーフィンを始めました。

幼い頃から海が大好きだったため、母親に「将来は水族館で働きなよ」と言われ続けました。そのためでしょうか、気づいたら「将来の夢は？」と聞かれると「水族館のお姉さん」と答えるようになっていました。沖縄美ら海水族館で5年間イルカトレーナーとして働いた後、オーストラリアに1年間ワーキングホリデーにいきました。たくさんの人との出会いは自分にとって、とてもいい経験になりました。

大好きな生き物の魅力を伝えることができ、人を笑顔にすることができ、そして夢を与えることができる、この仕事は本当に素晴らしいです。まだまだ至らないところばかりですが、努力していきますのでご指導のほどよろしくお願いします。



## 上 迫 春 香

(かみさこ はるか)

動物看護師

出身：鹿児島県

所属：飼育部 獣類グループ

はじめまして。令和2年入社いたしました。出身は鹿児島県ですので九州の大分県に来られたことをうれしく思っています。幼いころから色々な動物を飼っていたこともあり動物にかかわれる仕事に興味をもっていました。

うみたまごでは大分の自然豊かな別府湾の海を目の前にした魚類の展示や、「動物とあそぶ×アートであそぶ」をテーマにしたあそびーちなどユニークな展示方法などあり、ここで働いていくことを自分自身楽しんでいきます。

また、そんなうみたまごですが、飼育動物が健康に維持できてこそお客様に満足していただける展示につながると思うので、少しでもそのお手伝いができるように飼育スタッフと共に働いていきたいと思っています。知識経験はまだ未熟ですが、努力してまいります。ご指導のほどよろしく願いいたします。



## 植木 ひとみ

(うえきひとみ)

出身：大分県

所属：飼育部 獣類グループ

令和2年に入社致しました。

3歳から小学校まで水泳を習っており泳ぐのは得意です。また、姉の影響で中学校から専門学校まで吹奏楽部に所属していました。中学ではパーカッション、高校ではユーフォニウム、専門学校ではパーカッションを担当していました。高校ではマーチングにも力を入れており、パレードにも参加した経験があります。音楽を届けることの楽しさと、同じ目標を持ってコンクールや演奏会をやり遂げたときの達成感など多くの経験を得ることができ、誇りに思っています。

うみたまごでガイドと出改札のアルバイトの経験があります。その後、別の道には進みましたが、動物が好きなので動物に関わる仕事をしていました。まだまだ未熟ではありますが、誠心誠意努めて参ります。ご指導よろしくお願ひ致します。



## 竹田 菜々子

(たけだ ななこ)

出身：大阪府

所属：営業部 営業グループ ガイド

初めて地元を離れ、少しずつ1人暮らしに慣れてきました。食べるのが大好きなので、1番幸せな時間は食べているときです。1番好きな食べ物はオムライスです。大分県に引っ越してこれから美味しいご飯屋さんを探す旅に出掛けたいと考えています。皆さんのおすすめのお店があれば是非教えて下さい。

全てが新鮮で刺激的な毎日を過ごしています。ガイドはお客様の案内や掲示物の作成、ショーの補助、時には水槽前に立ち解説を行うこともあります。思っていたより幅広い仕事内容で先輩方に付いて行くのに必死です。しかし、水族館で働くという幼い頃からの夢を叶え、ここからが新たな人生のスタートとしてたくさんの事を学びたいと思います。また、大阪で応援してくれている家族や友人に成長した姿を見せる事が出来るよう頑張ります。ご指導よろしくお願ひ致します。





## 長 島 夏 海

(ながしま なつみ)

出身：東京都

所属：飼育部 獣類グループ

東京の専門学校を卒業し、令和二年度に入社しました。

幼い頃から動物が大好きで、今までに犬や鳥、亀やハムスターなど様々な動物を飼育し、常に動物が身近な状態で育ちました。大分に引っ越す際に実家から鳥を連れてきたので今は仕事でも家に帰っても動物がいて幸せです。コロナの影響により家で一緒にいる時間が増えたことで新たに発見したことがあります。それはものすごくツンデレということです。他にも新たな発見がないかなと、おもちゃや音を使って色々な遊びをすることが最近の楽しみです。

今後大きな壁にぶつかることや、不安を抱くことがあると思います。そのときは自分が成長するチャンスと捉え、ポジティブ精神を発揮していきます。そして、お客様と動物が心豊かに過ごせるような素敵な空間を作り続けられるよう頑張ります。至らない点が多くあると思いますが、これからもご指導の程よろしくお願い致します。



## 長 野 真 佐 美

(ながの まさみ)

出身：大分県

所属：総務部 経理グループ ショップ

株式会社マリーンパレスへ入社する前は、携帯電話のキャリアショップで10年間働いていました。

幼い頃から動物が大好きで、いつか動物と携われる仕事をしたいと思っていました。

学ばせていただく事も多くあった接客業にも携われたらという思いから、地元でもある株式会社マリーンパレスへ入社できたことがとても嬉しいです。

まだまだ知識や接遇も足りないため、学び、成長していけるように日々努めていきます。お客様が笑顔で帰っていただけるように、お客様の心に残る思い出となるように、そして「また、うみたまごに来たい」と話していただけるように、頑張りたいと思います。私自身も楽しく仕事に励みます。



## 島田郁貴

(しまだふみき)

出身：東京都

所属：営業部 営業グループ ガイド

皆さん初めまして、令和2年度に入社いたしました。出身は東京都墨田区で、東京コミュニケーションアート専門学校卒業の20歳です。出身は墨田区ですが、生まれは台東区浅草で、こう見えても生粋の江戸っ子です。毎年浅草のお祭りに参加していて、御神輿を担いでいます。そこで培ってきた根性を活かしてなにごとにも食らいついていきたいと考えています。

元々体を動かすことが好きなので、休日などは基本的に外で運動をしています。趣味は、スケートボードですが、新しくサーフィンにもチャレンジしていきたいです。詳しい方がいらっしゃいましたら、是非連れて行って下さい。よろしくお願いします。

座右の銘は『牛のように図々しく進んでいく』です。頭で考えているだけではものごとは進まないの、自信をもってどん欲に沢山の事に挑戦していきたいです。まだまだ至らない点があると思いますが、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



## 柳澤牧央

(やなぎさわ まきお)

獣医師

出身：千葉県

所属：飼育部 獣類グループ

北海道にある酪農学園大学酪農学部獣医学科を卒業した後、三共株式会社（現第一三共）で2年ほど勤め、2001年沖縄美ら海水族館の前身である沖縄海洋生物飼育技術センターに入社して水族館の仕事に関わるようになりました。その後、沖縄美ら海水族館をオープンするために、様々な生物収集業務を経験しながらジンベエザメやイルカの治療を行ってきました。株式会社マリンパレスとの本格的な関りは、2016年1月につくみイルカ島で実施したイルカの手術まで遡ります。当時まだ安全とは言えないイルカ全身麻酔に挑戦することに、田中館長とスタッフが丸となって前向きに取り組んでいた印象を今でも覚えています。

これまでの経験を活かして、大分の地で「うみたまご」らしさや「つくみイルカ島」の特徴を活かした、他の水族館ではできないことを一つでも多く実現していきたいと考えています。

# 活動報告

## 1. 飼育・展示活動

## 1-1. 展示変更

展示タイトル	展示生物	場所	公開年月日
春風 プリズム	ドフラインクラゲ カブトクラゲ	ワンダーゾーン	2019年3月1日
桜吹雪	ハチビキ	ワンダーゾーン	3月26日
小さなクラゲコレクション	アマクサクラゲ サカサクラゲ コブエイレネクラゲ エダアシクラゲ	サイエンスゾーン	4月11日
優美	アマクサクラゲ	ワンダーゾーン	4月19日
大分山椒魚	オオイタサンショウウオ	リバーゾーン	4月26日
千年に一度	センネンダイ	ワンダーゾーン	6月21日
輝く海の太刀	タチウオ	ワンダーゾーン	6月25日
花火	ハナガサクラゲ	ワンダーゾーン	7月6日
夏祭り	ディスカス	ワンダーゾーン	7月18日
集まれ!水中グロ生物展	オニヒトデ ウミケムシ ユムシ ハオコゼ サカサクラゲ	ワンダーゾーン	7月20日
集まれ!グロ生物・史上最恐ふれあいコーナー	ダイオウサソリ ジャイアントミリピード オリーブミリピード スカラベ メキシカンレッドニー ウデムシ マダガスカルコックローチ	サイエンスゾーン	7月20日
サメ・エイプール	アカエイ ホシエイ トビエイ ネコザメ ナルトビエイ オオセ	あそびーち	7月20日
手毬	アカクラゲ	ワンダーゾーン	7月25日
ソウシハギ そういちろうさんの目指せラガーマン	ソウシハギ	サイエンスゾーン	8月8日
優美	アマクサクラゲ	ワンダーゾーン	8月31日
ずらっとカエル展	イエメアメガエル マルメタピオカガエル コモリガエル ジュウジメドクアマガエル アフリカツメガエル アフリカウシガエル ベルツノガエル クラウンヴェルツノガエル	サイエンスゾーン	10月12日

# 活動報告

展示タイトル	展示生物	場所	公開年月日
お魚たちもウキウキ★…みんなのメリークリスマス	サカサナマズ ラミーノーズテトラ ミッキーマウスプラティ ゴンズイ	ワンダーゾーン	11月7日
	シマウミヘビ サイアミーズフライングフォックス オトシングルス アフリカンランプアイ コリドラスパレアタス ピグミーグラミー スノーホワイトシクリッド コリドラスアエネウス	ワンダーゾーン	11月7日
海中飛行	アオリイカ	ワンダーゾーン	12月15日
謹賀新年2020	サラサハタ コウワンテグリ ミッキーマウスプラティ コバンザメ マダイ マナマコ	ワンダーゾーン	12月25日
2020バレンタイン&ホワイトデー	ニシキテグリ キンギョハナダイ カクレクマノミ フリソデエビ タツノオトシゴの一種	ワンダーゾーン	2020年2月5日
アザラシ・オットセイプール	ゴマフアザラシ	寒帯ゾーン	3月13日
実況!!・20うみたま杯20	キンギョハナダイ コガネキュウセン アケボノハゼ アカシマシラヒゲエビ シロボシアカモエビ ヨダレカケ ヘコアユ テッポウウオ	ワンダーゾーン	3月25日

## 1-2. 特別展示

なし

# 1. 飼育・展示活動

## 1-3. 長期飼育個体(10年間以上の記録)

和名	個体名	性別	来館年	備考
トド	ドン	オス	2002年	
	心愛	メス	2005年	
セイウチ	ぶぶ	メス	2001年	
	みー	メス	2001年	
	泉	メス	2005年	
ハイロアザラシ	ポテチ	オス	2003年	
	コロシ	メス	2003年	
	チロル	メス	2003年	
	ビスコ	オス	2003年	
ゴマフアザラシ	つとむ	オス	2002年	
バイカルアザラシ	アル	オス	2004年	
アゴヒゲアザラシ	ブル	オス	2008年	
コツメカワソ	テマリ	メス	2008年	
ハセイルカ	ハルカ	メス	2008年	
バンドウイルカ	ササ	メス	2003年	
	クク	メス	2003年	
	ララ	メス	2003年	
	リョウマ	オス	2009年	
	サキ	メス	2009年	
	ムサシ	オス	2010年	
	アケミ	メス	2010年	

和名	個体名	性別	来館年	備考
バンドウイルカ	ソラ	メス	2010年	
	コナツ	メス	2010年	
	メイ	メス	2010年	
	ナギ	メス	2010年	
ハナゴンドウ	楓	メス	2008年	
マゼランペンギン	由美	メス	2001年	
	八兵衛	オス	2007年	
モモイロペリカン	クマ	オス	2002年	
	スズメ	オス	2003年	
オビタイガーサラマンダー	—	オス	2009年	
	—	メス	2009年	
カミツキガメ	—	—	2007年	
アオウミガメ	—	—	2006年以前	
ジーベンロックナガクビガメ	—	オス	2004年以前	入手時の和名
スッポンモドキ	—	オス	2004年以前	
クサガメ	—	メス	2004年以前	
メガネモチノウオ	—	オス	2009年	

## 1-4. 繁殖

種名	繁殖個体数/概数
アカクラゲ	94
アマクサクラゲ	400
ミズクラゲ	5000
イボヤギ	60

種名	繁殖個体数/概数
ディスカス	200
トド	1
ゴマフアザラシ	1
マゼランペンギン	2

## 1-5. 展示協力

期間	提供先	内容	展示名称等
2019年4月17日	蒲郡竹島水族館	生物提供(ミズクラゲ)	—
4月17日	竹島水族館	生物提供(イシサンゴ類20群体)	—
5月19日	市立室蘭水族館	生物提供(アマクサクラゲのエフィラ100個体)	—
6月2日	マリホ水族館	生物提供(アマクサクラゲ40個体)	—
6月6日	鳥羽水族館	セイウチのブリーディングローン	—
10月23日	しものせき水族館	生物提供(イシガキフグ2個体・モヨウフグ1個体・サザナミフグ1個体)	—
11月8日	あわしまマリンパーク	生物提供(オオイタサンショウウオ10個体)	—
12月14日	横浜・八景島シーパラダイス	生物提供(アマクサクラゲのポリプ・エフィラ)	—

## 2. 調査・研究活動

### 2-1. 新規所蔵標本(他研究機関へ提供のための一時保管含む)

分類	和名	学名	部位	形態	点数
魚類	サケガシラ	<i>Trachipterus ishikawae</i>	全身	冷凍	1
	コバンザメ	<i>Echeneis naucrates</i>	全身	ホルマリン液浸	1
	キハツク	<i>Diploprion bifasciatum</i>	全身		1
	ニセカンランハギ	<i>Acanthurus dussumieri</i>	全身		1
	ヨスジフエダイ	<i>Lutjanus kasmira</i>	全身		1
	イシガキフグ	<i>Chilomycterus reticulatus</i>	全身		1
	ハリセンボン	<i>Diodon holocanthus</i>	全身		1
	イッテンアカタチ	<i>Acanthocephala limbata</i>	全身		1
	マタナゴ	<i>Ditrema temminckii pacificum</i>	全身		2
	モヨウモンガラドオシ	<i>Myrichthys maculosus</i>	全身		1
哺乳類	スナメリ	<i>Neophocaena asiaeorientalis</i>	全身		ストランディング
			下顎	1	
	ハセイルカ	<i>Delphinus capensis</i>	全身	混獲・保護	1
	マイルカ科の1種	Delphinidae gen. et sp. Indet.	頭骨	ストランディング	1

### 2-2. 口頭発表等

発表者	演題	発表会議
○星野和夫・大澤洋太・本村浩之	フサカサゴ科マメサングカサゴ類似種群の分類学的再検討	第52回日本魚類学会年会, 2019年9月20日～23日
○佐々木裕己・小嶋剛史・阿部隆行・平川清道・田中平	宿題調査「職員に取得させている資格とその処遇について」	第29回動物園水族館設備会議, 2019年10月23日～24日
○太田頌悟	うみたまごサング大水槽の紹介	第15回日本刺胞・有櫛動物研究談話会 大分大会, 2019年10月30日～11月1日
○冠城貴紀	大分マリンパレス水族館「うみたまご」における鯨類の輸送について	JACRE第4回トレーニングセミナー, 2019年11月12～13日
○十万仁志	ハイロアザラシのハズバンドリートレーニングの紹介	JACRE第4回トレーニングセミナー, 2019年11月12～13日
○岩井美菜・桑野涼・田中理子・矢代菜月・水田琴美・竹尻浩平	大分県漁業調査船「豊洋」におけるクラゲ調査で確認された大分県沖のクラゲ類	令和元年度(公社)日本動物園水族館協会九州・沖縄ブロック飼育技術者研究会, 2019年12月12日～13日
○西川真帆・十万仁志・柳澤牧央・田中平	ハイロアザラシ右上顎X線撮影のためのハズバンドリートレーニングについて	令和元年度(公社)日本動物園水族館協会九州・沖縄ブロック飼育技術者研究会, 2019年12月12日～13日

※発表演者に「○」、うみたまご、またはイルカ島に属する者に下線。

## 2. 調査・研究活動

### 2-3. 論文・報告書

発行年	著者	題名	雑誌・報告書名
2019	高野裕樹・大倉鉄也・水田琴美・矢代菜月・星野和夫	由布市庄内町平石における魚類採集記録	大分自然博物誌ブンゴエンス 3: 27-34.
2019	Ko Tomikawa, Makio Yanagisawa, Takuo Higashiji, Nagisa Yano and Wim Vader	A New Species of Podocerus (Crustacea: Amphipoda: Podoceridae) Associated with the Whale Shark <i>Rhincodon typus</i>	Species Diversity 24: 209–21 (DOI: 10.12782/specdiv.24.209).
2019	松沼瑞樹・山川 武・星野和夫	ミナミヒメコダイ (ハタ科) の学名は <i>Chelidoperca santosi</i> Williams and Carpenter, 2015	魚類学雑誌 66(2): 227–236 (DOI: 10.11369/jji.19-003).
2019	大泉 宏・小出麻紀子・日下部紘子・植田啓一・柳澤牧央・古賀 遥	ミナミハンドウイルカ ( <i>Tursiops aduncus</i> ) の前胃内における 摂食物の消化過程	東海大学紀要海洋学部 17: 1-9.
2020	松尾敏生・高野裕樹・星野和夫・山田智通・富山雄太・立川淳也・宮島尚貴・大倉鉄也・千住俊輔・秦 香織	祖母傾地域の魚類相	祖母傾国定公園自然環境学術調査報告書, pp. 93-104.

うみたまご, またはイルカ島に属する者に下線。

### 2-4. 受託調査・研究

期間	事業名	委嘱元	担当
2017年～	レッドデータブックおおいた	大分県生活環境部自然保護推進室	今井謙介(爬虫類) 星野和夫(魚類・頭索類)
2017年～2020年	祖母傾国定公園自然環境学術調査	大分県生活環境部自然保護推進室	星野和夫
2019年 7月16～17日	別府市主要河川魚類調査	別府市生活環境部環境課	星野和夫(魚類)

### 2-5. 共同調査・研究

期間	調査・研究テーマ	共同調査機関
2005年～	スナメリの生態の解明 飼育下での繁殖に向けた研究と技術を開発 スナメリの生息域内外での保全	瀬戸内海西方海域スナメリ協議会 下関市立しものせき水族館「海響館」 海の中道海洋生態科学館「マリンワールド海の中道」
2016年～ 2019年2月	バンドウイルカの培養細胞を用いた環境汚染物質の 免疫・細胞毒性影響評価	愛媛大学 沿岸環境科学研究センター
2016年～	ハセイルカにおける糞中ステロイドホルモン動態を 指標とした繁殖生理の解明	岐阜大学 動物園生物学研究センター
2016年～	大分県沿岸の鯨類生息状況の調査	大分県農林水産研究指導センター水産研究部
2017年～	マイクロサテライトDNA多型解析に基づく理想繁殖 ペアの検証	九州大学大学院工学研究院 附属循環型社会システム工学研究センター
2017年～	日本海域に散発的に出現する熱帯性魚類に注目し た東九州沿岸の生物地理学的評価の試み	宮崎大学農学部
2017年11月～	イルカの精漿成分の網羅的解析と精子性状との関 係性の解明	大分大学医学部
2018年～	非侵襲的、飼育下イルカのストレス評価法の開発	岡山理科大学
2018年～	乳糖分解と健康効果に優れたイルカ由来乳酸菌の分離	三重大学大学院 生物資源学研究科附属鯨類研究センター 日本大学生物資源科学部
2019年～	ムツオビアルマジロおよびフタユビナマケモノにおける糞中 ステロイドホルモン動態を指標とした繁殖生理の解明	岐阜大学 動物園生物学研究センター
2019年3月～	タチウオの資源回復に向けた受精卵放流および種 苗生産技術の開発	大分県農林水産研究指導センター水産研究部



# 活動報告

## 2-6. 新聞執筆記事

大分合同新聞：大分自然博物誌第3巻「ブンゴエンシス」から

掲載日	回	タイトル	執筆者
2020年1月27日	第3回	由布市庄内町平石における魚類採集記録	高野裕樹・大倉鉄也・水田琴美・矢代菜月・星野和夫

うみたまごに属する者に下線。

## 2-7. 雑誌執筆記事

なし

## 2-8. 書籍

なし

## 2-9. 研究会等派遣

年月日	派遣先	参加者
2019年3月17日~19日	第29回日本飼育技術学会大会	澤 修作
6月4日	瀬戸内海西方海域スナメリ協議会	田中 平・十万仁志・佐藤名保・中野雅功
7月4日~5日	第3回野生動物保全繁殖研究会	澤 修作
7月8日~9日	JACRE令和元年度通常総会	田中 平・上杉和彦・熊代 徹
7月28日	おおいた水フォーラム2019年度通常総会	田中 平・星野和夫
10月23日~24日	JAZA第29回動物園水族館設備会議(越前松島水族館)	平川清道・佐々木裕己
10月29日~30日	JAZA第6回生物多様性委員会 スナメリ計画推進会議	十万仁志
10月30日~11月1日	刺胞動物談話会	岩井美菜・桑野 涼・田中理子・太田頌悟
11月5日~7日	第45回海獣技術者研究会(新潟市水族館マリニピア日本海)	澤 修作
11月12日~13日	JACRE第4回トレーニングセミナー	田中 平・熊代 徹・十万仁志・冠城貴紀
11月20日~21日	日本飼育技術学会 第2回トレーニング・保定分科会	澤 修作
11月23日	JAZAイルカ人工授精技術講習	柳澤牧央
11月25日~26日	2019年度学芸員技術研修会	桑野 涼・佐々木裕己
12月6日	瀬戸内海西方海域スナメリ協議会	田中 平・柳澤牧央・十万仁志・佐藤名保
12月12日~13日	令和元年度(公社)日本動物園水族館協会 九州・沖縄ブロック飼育技術者研究会	田中 平・平川清道・町田憲司・ 又野純子・十万仁志・岩井美菜・ 水田琴美・西川真帆
12月14日	おおいた水フォーラム アジア太平洋水サミット開催記念 県民フォーラム2019	田中 平・星野和夫
2020年1月30日	JAZA第64回水族館技術者会議(海の中道マリンワールド)	濱田貴史

## 【第 52 回日本魚類学会年会】

## フサカサゴ科マメサンゴカサゴ類似種群の分類学的再検討

Taxonomic review of the *Scorpaenodes hirsutus* species complex  
(Perciformes: Scorpaenidae)○星野和夫<sup>1</sup>・大澤洋太<sup>2</sup>・本村浩之<sup>3</sup>( <sup>1</sup> 大分うみたまご, <sup>2</sup> 名古屋海産市場, <sup>3</sup> 鹿児島大学総合博物館)

マメサンゴカサゴ類似種群は下鰓蓋骨上に暗色斑がない, 額棘と眼隔棘がない, および側線上方横列鱗が 29–35 枚であることで特徴づけられる小型のフサカサゴ科魚類である。本類似種群には *Scorpaenodes hirsutus* (Smith, 1957) と *S. kelloggi* (Jenkins, 1903) の 2 有効種がインド・太平洋から知られている。日本からはマメサンゴカサゴ *S. hirsutus* のみが報告されている。しかし, 日本産 *S. hirsutus* の標本に *S. kelloggi* と形質がよく一致するものがあり, 両種が混在している可能性が高いことから, インド・太平洋の広域から得られた多数の標本に基づく分類学的研究を行った。その結果, 両種を識別する形質として先行研究で報告されている第 1 眼下骨棘下の 1 棘の有無が, 本研究においても有効であることが確認された。さらに本研究では, *S. hirsutus* では頭部各棘が *S. kelloggi* のそれより鋭い, 最上前鰓蓋骨棘の上方に 1 小棘がない (*S. kelloggi* では小棘がある), 背鰭前部鰭膜に明瞭な黒色域がある (黒色域がないか薄い), 体下面腹鰭基部前方に黒色横帯がある (ない), 腹鰭中央部のみが薄い黒色域 (腹鰭全体が一様に濃黒色), および尾鰭鰭膜の黒斑の数が少ない (多い) という形質においても両種を識別できることが明らかになった。また, これまで *S. kelloggi* の新参異名とされていた *S. keelingensis* Marshall, 1950 は, 本研究でも *S. kelloggi* と同定された。本研究の過程で 14 個体の *S. kelloggi* が日本から初めて確認された。なお, 両種ともこれまで太平洋南東部からの記録はなかったが, 本研究によってフレンチポリネシアから初めて記録された。

## 【第 29 回動物園水族館設備会議】

### 宿題調査「職員に取得させている資格とその処遇について」

○佐々木裕己・小嶋剛史・阿部隆行・平川清道・田中 平

(大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

本調査では、各園館での必要資格の取り扱いや、資格取得における処遇についての共有データを作成し、今後の園館運営の一助とすることを目的としアンケートを行った。アンケートに回答いただいた園館の経営体制は公営、民営、指定管理等のその他がほぼ同数となっており、内部の運営組織や業務の振り分けなどを勘案すれば、多様でばらつきがあることがうかがえた。そのような中ですべての業務を自前でまかなっている園館はあまりなく、多くの園館が業務の外部委託により運営上の負担を軽減していた。しかし、日常の生物飼育や輸送、モノづくりで必要となる資格が非常に数多く存在し、ほぼすべての園館が職員に何かしらの資格を取得させていた。また、約 4 割の園館が採用時に一部資格の取得を条件としていることが分かった。採用後の資格取得に際しては、8 割以上の園館で費用を拠出し、取得にかかる日程は業務扱いとしていた。そして、職員の退職の際に費用の返還を求める園館はごく一部であった。資格に対する手当の支給については 7 割近くの園館で制度を設けておらず、支給制度のある園館においても危険業務に伴うものや高度な技能が必要とされるものなど、一部の資格に対してのみ支給していることが分かった。

動物園や水族館を運営する上で必要な資格やその資格を所持する職員の取り扱いについては、各運営機関の都合もあるため、なかなか知ることはできない。各園館におかれては資格に関する一般論的なデータとして、本宿題調査のデータを参考にいただければと考えている。

### 【第 15 回日本刺胞・有櫛動物研究談話会大分大会】

#### うみたまごサンゴ大水槽の紹介

○太田 頌悟

(大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

大分マリンパレス水族館「うみたまご」では 2004 年より館内 1F に位置するサンゴ大水槽（展示部分が約 72m<sup>3</sup>、バックヤード貯水槽が約 12m<sup>3</sup>の合計 84m<sup>3</sup>、最大水深 4 m、横幅 9.4 m）でイシサンゴ類（ミドリイシ属、スリバチサンゴ属、ハナヤサイサンゴ属など）を主とし、魚類（メガネモチノウオ、ユメウメイロ、デバスズメダイなど）との混合飼育展示を始めた。飼育展示生物については 2006 年ごろ、イシサンゴ類が約 10 属 11 種 200 群体、魚類が約 12 種 200 個体であった。2012 年 12 月には水槽内の大規模なレイアウト変更を行った。2018 年ではイシサンゴ類が約 11 属 20 種 300 群体、魚類が約 25 種 240 個体となっている。水槽内水温は 24.0℃、補給水量は 0.3 ターン / d であった。人工照明を用いたイシサンゴ類の飼育水槽としては国内最大である。水槽照明は主としてメタルハライドランプの 1000W を 20 基と 360W を 11 基使用している。ろ過方式は一般的にベルリン式と呼ばれる、泡沫分離装置とライブロックによる脱有機物と脱窒を行う方法である。その他の水槽設備としては、水槽循環用ポンプ 3.7kw が 1 台、水流用ポンプ 3.7kw が 1 台、1.5kw が 2 台、水温調整用熱交換器 1 台、泡沫分離装置 1 台、カルシウム溶出装置 2 台が稼働している。

#### 大分マリンパレス水族館「うみたまご」における刺胞動物の紹介

○桑野 涼

(大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

大分マリンパレス水族館「うみたまご」では、約 500 種・15000 点の生物を飼育展示している。そのうち刺胞動物・有櫛動物は、2018 年の調査において、52 種を飼育していた。現在、展示している生物は、ワンダーゾーンの 1F アートコーナーにて、ミズクラゲ、カブトクラゲ、アマクサクラゲ、キサンゴ類を、1F 熱帯ゾーンでは、イソギンチャクカーペット水槽にてシライトイソギンチャク、オオスリバチサンゴなど、サンゴ大水槽にて、ハナヤサイサンゴ、ミドリイシ類、また、1F 寒帯ゾーンの深い海のいきものたちでは、ドフラインイソギンチャク、キンシサンゴを飼育展示している。

## 【第 15 回日本刺胞・有櫛動物研究談話会大分大会】

### 大分南部海域におけるクラゲ相と季節的消長

○戸篠祥<sup>1</sup>・岩井美菜<sup>2</sup>

(<sup>1</sup> 黒潮生物研究所, <sup>2</sup> 大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

日本沿岸ではクラゲ相に関する研究が古くから行われており、これまでに約 500 種のクラゲ類が報告されてきた。九州沿岸においては長崎県九十九島周辺で 200 種以上のクラゲ類が発見されるなど、種のホットスポットとなっている。一方、九州東岸におけるクラゲ相に関する知見は乏しく、大分県沿岸においてはほとんど研究がなされてこなかった。そこで本研究では、大分南部海域におけるクラゲ相および季節的消長を明らかにするため、野外採集調査を行ったのでその詳細を報告する。2016 年 12 月から 2017 年 12 月にかけて大分県南部に計 15 定点を設け、月に 1 回調査を実施した。クラゲ類は北原式表面プランクトンネット（目合 0.1mm）を用いて、鉛直曳きと 20m の水平曳きを各 3 回行うことにより採集した。また、玉の柄の先端に熱帯魚網を装着したものを水面下で無作為に曳きまわすことにより、小型のクラゲ（ヒドロ虫類やエフィラなど）を採集した。プランクトンサンプルは 3% ホルマリン固定し、実体顕微鏡下でクラゲを取り出したのちに種同定した。また、採集と同時に表層水の水温と塩分の測定を行った。本調査により刺胞動物門 81 種（ヒドロ虫綱 70 種、鉢虫綱 10 種、箱虫綱 1 種）、有櫛動物門 8 種（無触手綱 2 種、有触手綱 6 種）、計 81 種のクラゲ類が採集された。全定点の中で最も多くの種が採集されたのは波止津（51 種類）、最も少なかったのは有明浦（17 種）であった。また、年間を通して最も多くの種が採集されたのは 2017 年 1 月（40 種）、最も少なかったのは 2017 年 3 月（22 種）であった。ヒドロ虫綱のウミコップ属の 1 種、オベリアクラゲ属の 1 種、ミサキコモチエダクダクラゲなどは一年を通して出現した。また、暖流性のタコクラゲがみられた一方、大分県北部海域にて冬から春にかけて出現するドフラインクラゲやサルシアクラゲ、カミクラゲなどがみられなかった。さらに日本初記録種や未記載種と思われる種が数種確認された。大分県南部海域は黒潮と豊後水道の水が混じり合うため、暖流性、沿岸性、外洋性の種が見られるクラゲ相豊かな海域であるといえる。今後も調査を継続し、大分県沿岸における詳細なクラゲ相と季節的消長を明らかにしたい。

### 【JACRE 第4回トレーニングセミナー】

## 大分マリンパレス水族館「うみたまご」における鯨類の輸送について

○冠城 貴紀

(大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

大分マリンパレス水族館「うみたまご」(以下、当館)では、2011年につくみイルカ島を、2015年には当館の新施設としてあそびーちをオープンしたことにともない、バンドウイルカ *Tursiops truncatus* 25頭、ハナゴンドウ *Grampus griseus* 5頭、コビレゴンドウ *Globicephala macrorhynchus* 2頭をコンテナ方式によるウエット・スリング式で、マダライルカ *Stenella attenuata* 19頭をコンテナ方式によるウエット・スリング式(17頭)とウエット・ベット式(2頭)の2種類の方法で、和歌山県太地町から当館が所在する大分県大分市までの約1000kmの輸送を行った。

また、保護個体としてバンドウイルカ1頭およびハナゴンドウ1頭を宮崎県延岡市から大分県大分市まで(約150km)や、バンドウイルカ2頭およびハナゴンドウ2頭をつくみイルカ島が所在する大分県津久見市から大分市まで(約60km)の輸送を行った。

その結果、和歌山県太地町から大分県大分市間の輸送でバンドウイルカ1頭、マダライルカ2頭の無呼吸状態での死亡があった。それ以外のバンドウイルカ、ハナゴンドウ、コビレゴンドウは落ち着いた状態で輸送を行えた。ただし、マダライルカはウエット・スリング式とウエット・ベット式のいずれの方法でも、タンカに収容し輸送コンテナに入れ約7時間が経過したあたりから体を反らし、無呼吸状態になる個体が多く見られた。搬入直後の血液データからはナトリウムの低下も多くの個体で見られ、コンテナ内に使用した淡水での輸送が一つの原因として示唆されたため、今後の改善も必要である。

これらの経験を踏まえて、改良した輸送道具や輸送方法、輸送中のコンテナ内の水質管理などを報告する。

## ハイイロアザラシのハズバンダリートレーニングの紹介

○十万 仁志

(大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

近年、飼育動物の日常の健康管理におけるハズバンダリートレーニングの必要性は高く、多くの水族館、動物園でその重要性が認められている。現在、大分マリンパレス水族館「うみたまご」(以下、当館)では、ハイイロアザラシ *Halichoerus grypus* を含む4種のアザラシを飼育している。一般的にアザラシ類は警戒心が強く、検査機器や刺激に対する脱感作は容易ではないといわれている。なかでもハイイロアザラシは、比較的大型で気性は荒く攻撃性が強いことが知られている。そのため、本種の健康管理の保定時には周囲のスタッフへの危険度は高くなることが予想され、本種に対するハズバンダリートレーニングは欠かせないものと考えられた。これらの理由からハズバンダリートレーニングを行ってきた結果、これまでのところ、概ね安全に本種の健康管理を行うことができるようになった。当館では、ハイイロアザラシ雌雄各1頭を飼育しているが、特に警戒心の強い雌個体での行動形成の経過を報告する。

具体的には、1) 誘導、2) 体重測定、3) 体温測定、4) 採血、5) X線検査、6) エコー検査、7) 採尿を行ってきた。1)は環境変化へ、2)3)5)6)は検査機器へ、3)4)7)は接触刺激へ対してそれぞれの恐怖心が原因と考えられた。つまり、これらすべての行動形成は、餌料等の正の強化より嫌悪刺激からくる恐怖心が大きくなったときには困難となる。したがって、恐怖心からくる警戒を取り除くことに重きを置けば、行動形成自体は容易で比較的スムーズに行うことができると思われた。

【令和元年度(公社)日本動物園水族館協会九州・沖縄ブロック飼育技術者研究会】

## ハイロアザラシ右上顎X線撮影のための ハズバンドリートレーニングについて

○西川真帆・十万仁志・柳澤牧央・田中 平  
(大分マリンパレス水族館「うみたまご」)

大分マリンパレス水族館「うみたまご」では現在雄1頭、雌1頭のハイロアザラシ *Halichoerus grypus* を飼育している。そのうち雌1頭において2017年4月頃より右上顎犬歯からの出血を確認した。他個体との闘争時や摂餌時の犬歯への接触時には頻繁に出血が見られるようになったため、原因を探る目的として2018年10月18日に口外法によるX線撮影を実施したので報告する。

X線撮影は個体へのリスクを考慮し、侵襲性の低いハズバンドリートレーニング下で行った。対象個体は警戒心が強い個体であったため、レントゲン機器やカセット等の模型を作成し、道具と撮影者への脱感作を試みた。当初は屋内のスペース(W4.9 m×L2.8 m×H2.2 m)でレントゲン機器への脱感作を実施したが、狭い場所ではレントゲン機器が目立ち動物の警戒心が強く、撮影日が決まっていたため目標期間内での脱感作が困難と思われた。そのため屋外の広いスペース(W15.3 m×L4.9 m)へ移動することでレントゲン機器に対して動物の警戒心が弱くなり、脱感作を目標期間内に完成する事ができた。トレーニングは2018年9月22日から開始し、トレーニング期間は1日2セッションとし、1セッション1-5分であった。総トレーニング期間は10日間で20セッションを要した。撮影箇所は、左右の歯が重ならないようにする必要があったため、首を伸ばした姿勢で口を開け頭部を傾けるように誘導し撮影した。

X線撮影の結果、歯根部位及び上顎骨への異常は見られなかったため、接触等による物理的な要因であると診断された。接触の原因を取り除くために餌料を細かくする等の対策をし、犬歯の出血は改善した。

【令和元年度(公社)日本動物園水族館協会九州・沖縄ブロック飼育技術者研究会】

### 大分県漁業調査船「豊洋」におけるクラゲ調査で確認された 大分県沖のクラゲ類

○岩井美菜<sup>1</sup>・桑野 涼<sup>1</sup>・田中理子<sup>1</sup>・矢代菜月<sup>1</sup>・水田琴美<sup>1</sup>・竹尻浩平<sup>2</sup>  
(<sup>1</sup>大分マリーンパレス水族館「うみたまご」、  
<sup>2</sup>大分県農林水産研究指導センター)

大分マリーンパレス水族館「うみたまご」(以下、当館)では、大分県沿岸におけるクラゲ類の出現種数について、2012年7月から2016年11月までの4年5ヶ月の調査で刺胞動物門29種、有櫛動物門7種を確認している。しかし、調査地点のほとんどは漁港などであり、沖合のクラゲ類についての知見がなかった。2018年度より、大分県農林水産研究指導センターによる漁業調査船「豊洋」を用いた本県沖合のクラゲ調査が行われることとなり、当館も同行する機会を得た。調査目的は、漁業被害をもたらすミズクラゲなどの大型クラゲの出現状況と、また海岸からは確認できない沖合のクラゲ類の種組成や分布状況の把握を目的とした。

調査は5月から8月まで毎月1回で、2018年度に4回、2019年度に3回、佐伯市大入島北東、津久見市地無垢島西、大分市関崎北、杵築市白石鼻南東の海域の順で行なった。調査方法は、各海域で水温、透明度を測り、ニューストーンネット(目合1mm)を5分間曳いた。採捕したクラゲ類は種同定し、傘径、重量等の測定を行った。また、種類や個体の状態によっては当館に持ち帰り、飼育もしくはホルマリン固定し標本資料とした。なお、2018年は目視確認できる大型クラゲのみを、2019年はその他に目視確認しにくい微細なクラゲ類も記録した。

その結果、2018年度は刺胞動物門8種、有櫛動物門2種を確認し、アマクサクラゲの採集、当館初の個体の展示、ポリプも得ることができた。2019年度は刺胞動物門22種(うち未同定6種)、有櫛動物門5種(うち未同定1種)を確認し、トゲナラビクラゲ、フウリンクラゲ、フタツクラゲモドキ、ヤワラクラゲを新たに確認することができた。2年間の記録を合わせると、刺胞動物門23種、有櫛動物門5種を確認することができた。



## 3. 教育普及活動

### 3-1. 実施イベント

期間	イベント名	内 容	場 所
<b>2019年</b>			
3月21日～ 4月7日	さかなの餌やり体験	魚の餌やり体験（500円）	うみたまご・ 別府湾プール
3月27日～ 4月7日	うみたまネイル	ネイルアート体験（1000円～）	うみたまご・ キッズコーナー隣
3月21日～ 4月21日	スマホでスタンプラリー・たまごを探せ！	スマートフォンアプリ「COCOAR」を用いた館内スタンプラリー	うみたまご・ 全館
4月7日～ 21日	ゴマファザラシ赤ちゃん名前募集	ゴマファザラシ赤ちゃん名前募集	うみたまご・ 寒帯ゾーン
4月27日～ 5月6日	イルカのふれあい体験	あそびーちでイルカとのふれあいに挑戦	うみたまご・ あそびーち
4月27日～ 5月6日	さかなの餌やり体験	魚の餌やり体験（500円）	うみたまご・ 別府湾プール
4月27日～ 5月6日	ウミガメ餌やり体験	ウミガメの餌やり体験（500円）	うみたまご・ 2Fウミガメプール
5月29日	世界カワウソデーイベント開催	コツメカワウソ餌やり体験（500円）	うみたまご・ パフォーマンスエリア
7月14日	クジラの餌やり	夏休みイベントのテスト①ハナゴンドウの餌やり体験（500円）	うみたまご・ あそびーち
7月14日	イルカと遊ぼう	夏休みイベントのテスト②マダライルカのふれあい体験（1,500円）	うみたまご・ あそびーち
7月20日～ 11月31日	さかなの餌やり体験	魚の餌やり体験（500円）	うみたまご・ 別府湾プール
7月20日～ 8月31日	サメ・エイプールでの給餌体験	ネコザメ、エイラブカ、アカエイなどの給餌体験。	うみたまご・ あそびーち
7月20日～ 9月1日	夏休みクイズラリー	場内を回ってクロスワードを解くとオリジナルステッカーがもらえる	つくみイルカ島
7月20日～ 9月1日	クジラの餌やり	ハナゴンドウの餌やり体験（500円）	うみたまご・ あそびーち
7月20日～ 9月1日	イルカと遊ぼう	マダライルカのふれあい体験（1,500円）	うみたまご・ あそびーち
7月20日～ 9月1日	ウミガメ餌やり体験	ウミガメの餌やり体験（500円）	うみたまご・ 2Fウミガメプール
7月20日～ 9月23日	集まれ！グロ生物・史上最恐ふれあいコーナー	ヤスデやゴキブリなどとのふれあいイベント	うみたまご・ 1F実験コーナー
7月27日・ 28日	パンク町田氏による猛禽フライトショー	うみたまパフォーマンスにてハリスホークのデモフライトを実施	うみたまご・ パフォーマンスエリア
7月27日・ 28日	集まれ！グロ生物・史上最恐ふれあいコーナー	パンク町田氏 イベントにゲスト出演	うみたまご・ 1F実験コーナー
8月1日～ 9月1日	ゴマファザラシの餌やり体験	ゴマファザラシの餌やり体験（500円）	うみたまご・ パフォーマンスエリア
8月4日	海上保安庁コラボイベント	「海上保安庁」とのコラボイベント	つくみイルカ島
9月16日	敬老の日無料優待	大分市・別府市の70歳以上の方	うみたまご・全館
9月28日	イルカ島ふれあい体験プログラム	ハンディキャップを持つ児童を招いたふれあい体験	つくみイルカ島

### 3. 教育普及活動

期間	イベント名	内 容	場 所
10・11月 土日祝	おさかなスプラッシュ食堂	魚の餌やり体験（500円）	うみたまご・ 別府湾プール
10月14日～ 18日	「SCEATEC 2019」にアバター で参加	ANAホールディングスアバター準備室とのコ ラボ事業	うみたまご・ 幕張メッセ
10月28日～ 2月29日	ぱくぱくタイム	館内の各水槽にて餌やり風景を観賞	うみたまご・ 全館
11月24日	宗麟太鼓演奏会	「津久見宗麟太鼓保存会」による生演奏	つくみイルカ島
12月21日～ 25日	サンタ & トナカイダイバー ショー	「大回遊水槽のおさかな解説」にサンタ & ト ナカイダイバーが登場	うみたまご・ 大回遊水槽
<b>2020年</b>			
1月1日～ 5日	獅子舞ダイバーショー	「大回遊水槽のおさかな解説」に獅子舞ダイ バーが登場	うみたまご・ 大回遊水槽
2月8日～ 3月8日	河津桜まつり特別割引	期間中は割引料金(大人800円・小人400円・ 幼児300円)	つくみイルカ島
2月21日	入館者1300万人突破セレモニー	記念品（ぬいぐるみ・年間パスポート）贈 呈・バックヤード案内	うみたまご・ エントランスホール

#### 3-2. お泊り水族館参加者数

年月日	参加団体	参加団体・ 家族数	参加人数	大人	小人	幼児	3歳 以下	宿泊場所	備 考
2019年 6月28日	福岡ECO動物海洋専門学校 アクアリストコース	1	59	59				うみたまご	うち引率3名
7月11日	福岡ECO動物海洋専門学校 ドルフィントレーナーコース	1	31	31				つくみイルカ島	うち引率2名
7月23日	太陽スポーツクラブ山口	1	52	6	46			うみたまご	うち引率6名
7月27日	一般募集分 1回目	14	36	18	18			うみたまご	
7月30日	フジトラベル愛媛 1回目	1	46	6	40			うみたまご	うち引率6名
8月1日	フジトラベル広島	1	33	4	29			うみたまご	うち引率4名
8月3日	一般募集分 2回目	13	43	22	21			うみたまご	
8月7日	フジトラベル愛媛 2回目	1	46	6	40			うみたまご	うち引率6名
8月17日	一般募集分 3回目	13	42	22	20			うみたまご	
8月19日	フジトラベル愛媛 3回目	1	44	6	38			うみたまご	うち引率6名
8月21日	西日本観光 1回目	1	47	3	44			うみたまご	うち引率3名
8月23日	フジトラベル愛媛 4回目	1	37	6	31			うみたまご	うち引率6名
8月24日	一般募集分 4回目	12	41	19	22			うみたまご	
8月27日	西日本観光 2回目	1	37	3	34			うみたまご	うち引率3名
9月7日	全教研	1	44	5	39			うみたまご	うち引率8名
9月14日	MFCB (宮崎大学附属小学校)	1	39	21	18			うみたまご	
10月23日	別府大学	1	11	11				うみたまご	うち引率1名

# 活動報告

## 3-3. 移動水族館（出張タッチプールや出張生物イベント）

実施日	企画名等	主催	会場
2019年4月6日 ～7日	海の生き物をさわってみよう (トキワさだタウン)	トキハわさだタウン	トキハわさだタウン(大分市)
5月11日	日出城下かれいまつり	日出町商工観光課	日出城下かれいまつり(日出町)
6月1日	さかえ保育園 授業参観	さかえ保育園	さかえ保育園(日田市)
7月7日	ペンギン宣伝隊・出張タッチプール	パークプレイス舞台裏製作所	パークプレイス大分(大分市)
9月15日	高崎山との合同イベント	アルマジロのふれあい	高崎山芝生広場(大分市)
10月20日	多世代交流いきいき子どもフェスタ2019	多世代交流いきいき 子どもフェスタ実行委員会	大分東部公民館(大分市)
10月26日	ペンギン宣伝隊	国民文化祭津久見市実 行委員会	つくみん公園(津久見市)
10月27日	ペンギン宣伝隊	大分県地域農業振興課	別府公園(別府市)
11月3日	第7回センチュリーモールまつり	センチュリー21	大在センチュリー21(大分市)
11月22日	移動動物園	NPO法人onefield	白川保育園・白川幼稚園(熊本県大津町)
12月26日～28日	ホテル&リゾート別府湾・出張タッチ プール	大和リゾート	ホテル&リゾート別府湾(日出町)

## 3-4. 観察会

実施日	企画名等	主催	会場
2019年7月24日	親子水生生物観察会	コープおおいた	駅館川(宇佐市)
7月28日	マリンスクール'19 ～きれいな川・海づくり推進～	大分県土木建築部河川課 NPOウォーターセーフティ マネジメント協会	田ノ浦ビーチ(大分市)
7月29日	親子水生生物観察会	コープおおいた	上人ヶ浜(別府市)
8月3日	親子水生生物観察会	コープおおいた	七瀬川自然公園(大分市)
8月10日	親子水生生物観察会	コープおおいた	三隈川台霧の瀬(日田市)

## 3-5. バックヤードツアー参加者数

年月	通常営業分	社会科見学等、臨時分
2019年4月	458	0
5月	474	353
6月	185	41
7月	312	29
8月	864	145
9月	205	1127
10月	156	1433
11月	118	336
12月	152	32
2020年1月	241	15
2月	120	48
3月	0	0
合計	3285	3559

## 3-6. 職場体験・実習生の受け入れ

区分		学校数	人数 (延べ)	実施日数 (延べ)
職場体験		3	13	13
インターン シップ	大学・大学院	8	13	116
	専門学校	10	44	560
	高等学校	0	0	0
博物館実習		1	1	15

### 3. 教育普及活動

#### 3-7. 出張授業（講演・講話）

講演日	演者	演題	主催	会場
2019年5月30日	西川真帆	水族館の仕事について	福岡ECO動物海洋専門学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
9月2日	冠城貴紀	海棲哺乳類の飼育について	福岡ECO動物海洋専門学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
5月30日	太田頌悟	水族館飼育業務のやりがいについて	福岡ECO動物海洋専門学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
6月12日	田中平	イルカのお話	日本文理大学附属高校	津久見市漁村センター(津久見市)
6月27日	太田頌悟	水族館飼育業務について	福岡ECO動物海洋専門学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
6月28日	太田頌悟	水族館の展示方法「テーマ水槽」	福岡ECO動物海洋専門学校	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
7月20日	岩井美菜	オオイタサンショウウオのおはなし	宇佐市教育委員会	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
8月8日	田中平	鯨と日本人	大分県公立学校事務職員協会	大分県教育会館(大分市)
9月26日	桑野涼	「ふるさとの海～海の世界の今、未来～」	佐伯市教育委員会学校教育課	蒲江翔南学園(佐伯市)
10月18日	田中平	水族館における命の大切さ・そして環境問題	日田市教育庁 人権・同和教育課	日田市立小学校咸宜小学校(日田市)
10月18日	澤田達雄	飼育員だけが知っている動物たちの恋事情	津留公民館	津留公民館(大分市)
10月21日	田中平	水族館うみたまごそして命の尊さ	エデュ・サポート大分	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
10月24日	太田頌悟	水族館飼育業務について	ジョブカフェ大分	別府翔青高校(別府市)
10月27日	田中平	水族館における命の大切さ・そして環境問題	日田市教育庁 人権・同和教育課	日田市立朝日小学校(日田市)
10月28日	田中平	水族館の運営と現状そして鯨の話	別府大学	大分マリンパレス水族館「うみたまご」(大分市)
11月2日	田中平	水族館における命の大切さ・そして環境問題	日田市教育庁 人権・同和教育課	日田市立桂林小学校(日田市)
11月16日	濱田貴史	「ボスセミナー」水族館の裏側	専修学校大分経理専門学校	専修学校大分経理専門学校(大分市)
12月5日	田中平	水族館における命の大切さ・そして環境問題	日田市教育庁 人権・同和教育課	日田市立東溪小学校(日田市)
12月14日	田中平	鯨と日本人	おおいた水フォーラム	コンパルホール(大分市)

# 活動報告

## 3-8. 出版協力

出版年	書籍・冊子名等	担当者	内 容
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第1集 繁殖・餌料・病気	星野和夫	編集
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第2集 収集・輸送・保存 水 族の部 関係法令・手続	星野和夫	追記
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第2集 収集・輸送・保存 水 族の部 硬骨魚類の収集 1. 外洋性魚類 サバ科魚類	星野和夫	追記
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第2集 収集・輸送・保存 水 族の部 硬骨魚類の収集 2. 沿岸性魚類 北方系・南方系	星野和夫	追記
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第2集 収集・輸送・保存 水 族の部 硬骨魚類の収集 4. 淡水魚	星野和夫	追記
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第2集 収集・輸送・保存 水 族の部 収集(総論)	星野和夫	追記
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第2集 収集・輸送・保存 水 族の部 植物の収集 2. 淡水産	星野和夫	追記
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第2集 収集・輸送・保存 水 族の部 無脊椎動物の収集 4. 淡水産	星野和夫	追記
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第4集 展示・教育・研究・広報	星野和夫	編集
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第5集 施設管理運用・危機管理・ トレーニング 電気設備 自家用(常用)発電設備	平川清道	追記
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第5集 施設管理運用・危機管理・ トレーニング 電気設備 受変電設備	平川清道	追記
2020年	改訂版 新・飼育ハンドブック 水族館編 第5集 施設管理運用・危機管理・ トレーニング 電気設備 非常用発電設備	平川清道	追記

## 4. 広報活動

## 4-1. 報道発表

発表日	内 容
2019年4月25日	ゴマフアザラシの赤ちゃん誕生
4月25日	6年ぶり「タチウオ」の展示再開
4月26日	「ゴマフアザラシの赤ちゃん」名前決定！
4月26日	回遊水槽ダイバーショー「平成&令和」編
6月25日	6年ぶり「タチウオ」の展示再開
7月24日	トドの赤ちゃん誕生
7月24日	「生まれ！グロ生物・史上最恐ふれあいコーナー」開催
8月7日	うみたま発おさかなプロダクション「ソウシハギ そういちろうさんの目指せ！最強ラガーマン！！」公開
11月3日	テーマ水槽 福岡 ECO 動物海洋専門学校と水族館「うみたまご」のコラボレーション企画「お魚たちもウキウキ◇ みんなのメリークリスマス」公開
12月18日・20日	セイウチ「泉」の妊娠
12月25日	「謹賀新年 2020」公開
2020年2月7日	テーマ水槽 2020 バレンタイン&ホワイトデー公開

## 4-2. テレビ放送・ラジオ放送

## テレビ放送

取材日	番組名【場所】紹介内容	取材元
2019年		
4月6日	ばちタウンTV【うみたまご】館内 ふわふわ赤ちゃん【うみたまご】ゴマフアザラシの赤ちゃん	テレビ大分 大分合同新聞
4月8日	TOSニュース【うみたまご】臼杵市熊崎川にて確認されたクロマグロ	テレビ大分
	【うみたまご】GWのイベント	熊本放送
	スーパー Jチャンネルおおいだ【うみたまご】臼杵市熊崎川にて確認されたクロマグロ	大分朝日放送
	OBSイブニングニュース【うみたまご】臼杵市熊崎川にて確認されたクロマグロ	大分放送
4月10日	モーニングてらす【つくみイルカ島】GWイベント情報	宮崎放送
4月11日	いざどろ大分【うみたまご】ゴマフアザラシの赤ちゃん	NHK大分
4月12日	TOSニュース【うみたまご】ゴマフアザラシの赤ちゃん	テレビ大分
4月16日	かぼすタイム【つくみイルカ島】GWのイベント情報	テレビ大分
4月17日	パプロフ【うみたまご】館内	テレビ宮崎
	かぼすタイム【うみたまご】館内	テレビ大分
4月18日	OBSイブニングニュース【つくみイルカ島】GWイベント	大分放送
4月24日	てれびタ「大分・別府の旅」【うみたまご】イルカパフォーマンス、バックヤードツアー	くまもと県民テレビ
	英太郎のかたらんね【うみたまご】	テレビ熊本
4月25日	【うみたまご】バックヤードツアー	くまもと県民テレビ
4月26日	英太郎のかたらんね【うみたまご】	テレビ熊本
	今日感テレビ【うみたまご】イルカふれあいタイム、バックヤードツアー	毎日放送
4月27日	れじゃぐる【うみたまご】あそびーちイルカとふれあい、バックヤードツアー	大分朝日放送
4月29日	FNN TOS Live Newsit!【うみたまご】GWの賑わい	テレビ大分
	じもっと!OITA【つくみイルカ島】GWの賑わい	大分朝日放送
	【うみたまご】タチウオの展示	大分放送
	OBSニュース【うみたまご】GWの賑わい	大分放送

# 活動報告

取材日	番組名【場所】紹介内容	取材元
5月1日	【うみたまご】回遊ダイバーショー、ゴマフアザラシ赤ちゃん	NHK大分
	【つくみイルカ島】GWの賑わい	大分朝日放送
5月4日	OBSイブニングニュース【つくみイルカ島】GWの賑わい	大分放送
5月6日	【つくみイルカ島】GWの賑わい	テレビ大分
	じもっと! OITA【うみたまご】GWの賑わい	大分朝日放送
5月14日	金曜ほのぼの【うみたまご】館内	あいテレビ
5月16日	NHK正午ニュース【うみたまご】タチウオの展示	NHK大分
	TOSドキュメンタリー【つくみイルカ島】イルカの繁殖	テレビ大分
5月17日	スパーク魂【うみたまご】	テレビ大分
5月25日	OBS天気予報【つくみイルカ島】夕方天気予報のバック撮影(ふれあいパチリ)	大分放送
5月27日	ひるドキッ!おおいた LIVE&NEWS【うみたまご】雨の日でも楽しめるスポット	大分ケーブルテレコム
6月1日	花姐ERROR遊II【つくみイルカ島】施設	香港VIUTV
6月3日	【うみたまご】タチウオ	NHK大分
		共同通信
6月8日	【つくみイルカ島】イルカの繁殖	テレビ大分
6月12日	【つくみイルカ島】マゼランペンギン赤ちゃん、イルカパフォーマンスほか	宮崎放送
6月28日	ひるドキッ!おおいた LIVE&NEWS【うみたまご】館内	大分ケーブルテレコム
7月4日	かぼすタイム【つくみイルカ島】夏休みのイベント	大分放送
7月11日	【うみたまご】イルカと遊ぼう、クジラの餌やり、カメレオン	テレビ宮崎
7月15日	【うみたまご】3連休の賑わい	大分放送
7月17日	ゆ〜わくワイドTOS【つくみイルカ島】夏休みに向けての場内プログラム	テレビ大分
7月23日	【うみたまご】うみたまパフォーマンス	NHK大分
	イブニングニュース【うみたまご】夏休みの賑わい	大分放送
7月25日	【うみたまご】史上最恐ふれあいコーナー	NHK大分
	【うみたまご】トドの赤ちゃん	テレビ大分
	【うみたまご】史上最恐ふれあいコーナー、トドの赤ちゃん	大分朝日放送
7月30日	【うみたまご】施設、パフォーマンス	大分ケーブルテレコム
	OBS大分放送ニュース【うみたまご】別府市の海岸で親子自然観察会	大分放送
7月31日	今日感テレビ【つくみイルカ島】イルカと泳ごう!、水中パフォーマンス	RKB毎日放送
	大分県ラグビー30分番組【うみたまご】魚のパフォーマンス、うみたまパフォーマンス	
8月1日	ニュース【うみたまご】トドの赤ちゃん	NHK大分
	OBSニュース【うみたまご】トドの赤ちゃん	大分放送
8月4日	TOSニュース【つくみイルカ島】大分海上保安部潜水訓練(イルカ島トレーナーと対決)	テレビ大分
8月6日	おはようナイスキャッチ【うみたまご】イルカと遊ぼう、最恐グロ生物展	大分放送
8月7日	ゆ〜わくワイド【うみたまご】イルカと遊ぼう、アザラシの給餌、フトアゴヒゲトカゲ	テレビ大分
8月9日	金様の鍵【うみたまご】イルカと遊ぼう、史上最恐ふれあいコーナー	大分朝日放送
8月12日	OABニュース【うみたまご】お盆の賑わい	大分朝日放送
8月16日	ニュース【うみたまご】お盆の賑わい、アザラシの給餌	NHK大分
8月17日	かぼすタイム【うみたまご】史上最恐ふれあいコーナー	テレビ大分
9月3日	世界まさかのお買い物【うみたまご】ナマケモノの搬入	毎日放送
9月7日	【うみたまご】施設	中和国際
9月12日	おとうさんといっしょ【つくみイルカ島】イベント	NHK教育
9月15日	千鳥の相席食堂【つくみイルカ島】イルカと泳ごう	朝日放送テレビ
9月23日	TOSニュース【うみたまご】3連休の賑わい	テレビ大分
9月24日	【つくみイルカ島】	大分放送

## 4. 広報活動

取材日	番組名【場所】紹介内容	取材元
9月27日	ハロー大分【うみたまご】年間パスポートの楽しみ方、別府湾景観プールの給餌体験	テレビ大分
10月24日	れじゃぐる【つくみイルカ島】場内プログラム、イルカと泳ごう紹介	大分朝日放送
10月26日	みんなのうた【うみたまご】パプリカダンスをFoorinと踊る	NHK教育
10月31日	【つくみイルカ島】イルカのエコーの検査	テレビ大分
11月4日	TOSニュース【うみたまご】3連休の賑わい	テレビ大分
11月6日	ニュース【うみたまご】カクレクマノミとハマクマノミ	NHK佐賀
11月7日	【うみたまご】福岡ECO動物海洋専門学校とのコラボ企画	テレビ大分
	じもっと!OITA【うみたまご】福岡ECO動物海洋専門学校とのコラボ企画	大分朝日放送
11月12日	【うみたまご】トスキー体操の背景	テレビ大分
11月13日	自然体感アドベンチャー未知なる大分の海【うみたまご】大分の魚類	NHK福岡
11月23日	【つくみイルカ島】コツメカワウソの飼育状況	大分放送
11月29日	【うみたまご】セイウチの繁殖	テレビ大分
12月20日	ニュース【うみたまご】セイウチの妊娠	NHK大分
	じもっと!OITA【うみたまご】セイウチの妊娠	大分朝日放送
12月22日	バナナマンのせっかくグルメ!!【うみたまご】セイウチと腹筋運動をする	TBSテレビ
12月27日	【うみたまご】干支展	NHK大分
		大分朝日放送
		大分放送
<b>2020年</b>		
1月7日	TOSニュース【うみたまご】冬休み最後の賑わい	テレビ大分
1月8日	【うみたまご】セイウチの妊娠	大分放送
1月13日	【うみたまご】タチウオの展示	静岡第一テレビ
2月6日	【うみたまご】バレンタイン&ホワイトデー展	NHK大分
		テレビ大分
2月7日	OABニュース【うみたまご】バレンタイン&ホワイトデー展	大分朝日放送
2月10日	OBSニュース【うみたまご】バレンタイン&ホワイトデー展	大分放送
2月13日	おはようナイスキャッチ【つくみイルカ島】イルカパフォーマンス、イルカとあそぼ!	大分放送
2月19日	NHKニュース【うみたまご】うみたまパフォーマンス	NHK大分
2月24日	OABニュース【うみたまご】うみたまパフォーマンスのコロナウイルス対策	大分朝日放送
	OBSニュース【うみたまご】3連休賑わい	大分放送
3月9日	ゆ〜わくワイド【うみたまご】【つくみイルカ島】獣医師の業務	テレビ大分
3月25日	ゆ〜わくワイド【つくみイルカ島】場内プログラム紹介	テレビ大分
3月26日	【うみたまご】うみたまパフォーマンス	NHK大分
3月31日	イブニングニュース【うみたまご】ゴマフアザラシの赤ちゃん撮影	大分放送

### ラジオ放送

取材日	番組名【場所】紹介内容	取材元
<b>2018年</b>		
4月22日	月曜散歩道【つくみイルカ島】GWのイベント情報	鹿児島シティエフエム
	GO!GO!ワイド【つくみイルカ島】GWイベント	宮崎放送



# 活動報告

## 4-3. 印刷媒体・ウェブ媒体・その他

### 雑誌

取材日	見出し【場所】 紹介内容	取材元
2019年		
7月30日	【うみたまご】施設、パフォーマンス	月刊シイ情報おおいた
8月20日	【つくみイルカ島】施設	中和国際
	【うみたまご】館内	旅遊天地
2020年		
1月16日	じゃらん【つくみイルカ島】イベント	じゃらん

### 新聞

取材日	見出し【場所】 紹介内容	取材元
2019年		
4月6日	大きなあくびでこんにちは【うみたまご】ゴマファアザラシの赤ちゃん	朝日新聞
	赤ちゃんアザラシ公開【うみたまご】ゴマファアザラシの赤ちゃん	読売新聞
	すくすく成長【うみたまご】ゴマファアザラシの赤ちゃん	毎日新聞
4月8日	ぎょっ!白杵の川にマグロ【うみたまご】白杵市熊崎川にて確認されたクロマグロ	大分合同新聞
4月12日	【うみたまご】ラグビーワールドカップ関連	ニュージーランドの新聞
4月20日	夜の水族館を楽しもう@うみたまご【うみたまご】夜間営業	大分合同新聞
4月23日	連休前に防火設備確認【うみたまご】消防署が特別査察	毎日新聞
4月25日	海のスター★ヒトデ展@うみたまご【うみたまご】	大分合同新聞
4月27日	さあ思い出つくりう行楽地、観光客でにぎわう【うみたまご】GWの賑わい あそびーちイルカのふれあい	大分合同新聞
	うみたまご「ふれあいタイム」盛況【うみたまご】GWの賑わい、あそびーちイルカのふれあいタイム	朝日新聞
	10連休行楽地に歓声【うみたまご】GWの賑わい、あそびーちイルカのふれあいタイム	読売新聞
	うみたまご査察防火設備を点検【うみたまご】防火設備点検	読売新聞
4月29日	「写真で振り返る平成と大分」【つくみイルカ島】平成23(2011)年4月2日つくみイルカ島オープン	大分合同新聞
	【うみたまご】タチウオの展示	毎日新聞
5月10日	太刀魚 立ち泳ぎ 6年ぶり展示【うみたまご】タチウオ	毎日新聞
5月23日	旅しよ【つくみイルカ島】イルカのパフォーマンス、マゼランペンギンの赤ちゃん	朝日新聞
5月25日	GODOジュニアお悩み相談室&質問箱 なんでエビやカニをゆでると赤くなるの?【うみたまご】Q&A	大分合同新聞
5月31日	旅しよ!一緒に泳いで触れ合う【つくみイルカ島】イルカのふれあい	朝日新聞
6月11日	四重奏【うみたまご】タチウオ	大分合同新聞
6月28日	「人とイルカの懸け橋に」【つくみイルカ島】TOS特別報道番組	大分合同新聞
7月1日	タチウオゆらゆら うみたまごで20匹展示【うみたまご】タチウオ	読売新聞
7月25日	ウナギに稲妻が走る!?豊後大野黒と黄色のまだら模様【うみたまご】色素変異ニホンウナギ	大分合同新聞
7月30日	四重奏【うみたまご】集まれ!グロ生物・史上最恐ふれあいコーナー	大分合同新聞
7月31日	親子で体験楽しいね 別府で海の生物を観察【うみたまご】別府市の海岸で親子自然観察会	大分合同新聞
8月4日	【つくみイルカ島】大分海上保安部潜水訓練(イルカ島トレーナーと対決)	読売新聞
8月5日	いきもノート【うみたまご】コツメカワウソ、トドの赤ちゃん	大分合同新聞
8月8日	四重奏【うみたまご】ソウシハギのラグビー	大分合同新聞
8月9日	【うみたまご】トドの赤ちゃん	毎日新聞
8月14日	可愛い赤ちゃんでリフレッシュ【うみたまご】トドの赤ちゃん	毎日新聞
8月20日	【うみたまご】ゴマファアザラシの給餌	朝日新聞
8月22日	流しシシャモ!?アザラシパクリ【うみたまご】アザラシの給餌体験	朝日新聞
	トドの赤ちゃん誕生【うみたまご】トドの赤ちゃん	読売新聞
8月29日	【うみたまご】黄金のオニオコゼ	大分合同新聞
8月31日	第11回ENEOSなつやすみ科学バスツアー-資源や環境の知識深める【うみたまご】バックヤード見学	大分合同新聞
9月3日	すくすく「トウル子」うみたまご9年ぶり【うみたまご】トドの赤ちゃん	大分合同新聞

## 4. 広報活動

### 新聞

取材日	見出し【場所】 紹介内容	取材元
9月19日	土地売買協議が長期化 大分市と運営会社【うみたまご】あそビーチの用地買収	読売新聞
9月24日	【つくみイルカ島】	大分合同新聞
10月1日	【うみたまご】ラグビーワールドカップ、ソウシハギの特訓風景	西日本新聞
10月2日	イルカと触れ合い心豊かに 津久見で体験会 障害ある子ども招く【つくみイルカ島】海洋生物とのふれあい	大分合同新聞
10月22日	四重奏【うみたまご】ずらっとカエル展	大分合同新聞
10月29日	動物と触れ合い 貴重な財産 つくみイルカ島【つくみイルカ島】海洋生物とのふれあい	大分合同新聞
11月6日	参加者募集16日 大分経理でボスセミナー開催【うみたまご】水族館の裏側、仕事	大分合同新聞
11月7日	【うみたまご】福岡ECO動物海洋専門学校とのコラボ企画	大分合同新聞
11月18日	プレスセンターから「夜の水族館を楽しもう」【うみたまご】夜の水族館	大分合同新聞
12月6日	歳末点描2019 お魚たちもウキウキ うみたまご メリーXマス展示【うみたまご】専門学校との共同展示	毎日新聞
12月18日	セイウチおめでた うみたまごの「泉」他水族館でペアリング 来年5~6月出産【うみたまご】セイウチの妊娠	大分合同新聞
12月20日	セイウチの泉 おめでた うみたまご→三重・鳥羽水族館で「妊活」国内初の妊娠5~7月出産へ【うみたまご】セイウチの妊娠	朝日新聞
12月27日	「子」にちなんで生き物集合熱帯魚など4種【うみたまご】サラサハタ、ミッキーマウスプラティ、コウワンテグリ、ナマコ	読売新聞
12月28日	【うみたまご】干支展	毎日新聞
	セイウチの「泉」が妊娠【うみたまご】セイウチの妊娠	毎日新聞
12月29日	【うみたまご】干支展とセイウチ泉の妊娠	西日本新聞
	セイウチの「泉」初の妊娠 「うみたまご」5-7月に出産予定【うみたまご】干支展、セイウチの妊娠	西日本新聞
	四重奏【うみたまご】「謹賀新年2020」サラサハタ、ミッキーマウスプラティ他	大分合同新聞
12月31日	【うみたまご】干支展	朝日新聞
<b>2020年</b>		
1月1日	令和2年新春トップインタビュー【うみたまご】代表取締役社長のインタビュー	大分合同新聞
2月3日	【うみたまご】コロナウイルスに関する館内対応?来館者状況?	毎日新聞
2月6日	四重奏【うみたまご】バレンタイン&ホワイトデー展	大分合同新聞
2月8日	バレンタイン お魚も恋模様【うみたまご】バレンタイン&ホワイトデー展	朝日新聞
2月11日	恋をテーマ 海の生き物展示【うみたまご】バレンタイン&ホワイトデー展	毎日新聞
2月17日	新型肺炎拡大 県内でも各地で影響【うみたまご】うみたまご セイウチとふれあい自粛	毎日新聞
2月18日	【つくみイルカ島】	朝日新聞
2月20日	【つくみイルカ島】	朝日新聞
2月21日	うみたまご来館1300万人突破 「海なし県」からびっくり	大分合同新聞
	うみたまご1300万人突破 山梨の夫婦、節目の入場【うみたまご】入場記念イベント	朝日新聞
2月22日	【うみたまご】うみたまごパフォーマンスのコロナウイルス対策	読売新聞
2月28日	四重奏【うみたまご】大分マリンパレス水族館「うみたまご」売り場のリニューアル	大分合同新聞
3月1日	白いナマコ 10万匹に1匹【つくみイルカ島】色彩変異のマナマコ	毎日新聞
3月4日	生きものフォトコレクション【うみたまご】生物の写真	大分合同新聞
3月8日	【うみたまご】コロナウイルス関連での入館状況	読売新聞
3月9日	国内で初の妊娠セイウチが流産【うみたまご】セイウチの流産	朝日新聞
	観光施設 新型コロナ影響【うみたまご】客足減少、団体客のキャンセル	読売新聞
3月10日	セイウチ「泉」流産 うみたまご「母体は元気」【うみたまご】セイウチの流産	大分合同新聞
3月14日	繁殖に挑戦の「泉」流産【うみたまご】セイウチの流産	西日本新聞
	生きものNo. 1は誰だ 芸達者【うみたまご】バンドウイルカ、インダイ、セイウチ	大分合同新聞
3月25日	ゴマファザラシ赤ちゃん一般公開【うみたまご】ゴマファザラシの赤ちゃん	毎日新聞
3月26日	四重奏【うみたまご】ゴマファザラシの赤ちゃん	大分合同新聞
	もふもふ赤ちゃん すくすく成長【うみたまご】ゴマファザラシの赤ちゃん	朝日新聞
	【つくみイルカ島】	毎日新聞

# 活動報告

## ウェブサイト

取材日	見出し【場所】 紹介内容	取材元
<b>2019年</b>		
4月5日	WAO【うみたまご】館内	台湾・香港のYouTuber
4月11日	観光情報サイト「ぐるたび」【うみたまご】館内	ぐるたび
5月1日	WAO【うみたまご】館内	台湾・香港のYouTuber
5月7日	【つくみイルカ島】施設	ダイバーオンライン
7月2日	【うみたまご】施設	ツーリズムおおいた
7月9日	【うみたまご】館内	NAVERブロガー
	【うみたまご】家族で行くレンタカーを使った日本の地方小旅行	NAVERブロガー
11月23日	テッパン! おおいた【つくみイルカ島】イベント	テッパン!おおいた編集部
12月16日	【うみたまご】館内	SPOT(スポット)
12月27日	【うみたまご】干支展、正月イベント	Youtuber
<b>2020年</b>		
2月15日	パリスチャンネル【つくみイルカ島】施設、イベント	Youtuber
2月19日	【うみたまご】施設、イベント	アジアフューチャー
3月1日	【うみたまご】家族で行くレンタカーを使った日本の地方小旅行	NAVERブロガー

## その他

取材日	見出し【場所】 紹介内容	取材元
<b>2019年</b>		
4月4日	旅食べ歩記【うみたまご】うみたまパフォーマンス他	
4月27日	市報おおいた【うみたまご】GWの賑わい	大分市
5月27日	KFC5-6月キャンペーン 60秒CM	
5月28日	てくてく【つくみイルカ島】スタッフ	いづみ印刷てくてく
6月2日	CLIM【うみたまご】あそびーち、バックヤードツアー	コープ九州
6月13日	てくてくぶらす【つくみイルカ島】スタッフ特集	いづみ印刷てくてく
9月21日	祝祭の広場イベント【うみたまご】イルカやセイウチのパフォーマンス、あそびーち	大分市
9月27日	【うみたまご】回遊水槽、サンゴ水槽ほか館内	ワイヤーママ
<b>2020年</b>		
1月18日	タブレット端末向けの観光情報【うみたまご】館内	タブシェルジュ
2月6日	旅のライブ情報誌Please【うみたまご】施設	JR九州
2月9日	【うみたまご】大分弁ラジオ体操の背景	大分市教育委員会
3月16日	Discover Oita【うみたまご】館内、うみたまパフォーマンス、イルカパフォーマンス	Discover Oita

## 4-4. 新聞記事 (特記事項)

## 生きもの No.1 は誰だ (大分合同新聞 GODO Jr.)

掲載日	取材日	担当者	題名	生物名
<b>2019年</b>				
4月13日	2月20日	桑野 涼・星野和夫	脚の長さ	タカアシガニ, ヤドクガエルの仲間, マダコ
5月11日	3月25日	水田琴美・星野和夫	脚の多さ	ヒトデの仲間, ニシキエビ, オオグソクムシ
6月8日	5月8日	桑野 涼・星野和夫	おひげ自慢	レッドテールキャットフィッシュ, セイウチ, ヒゲダイ
7月13日	6月6日	西川真帆・星野和夫	存在感	トド, ピラルク, タマカイ
8月10日	7月3日	岩井美菜・星野和夫	潤い自慢	カブトクラゲ, オオイタサンショウウオ, イソギンチャクの仲間
9月14日	8月5日	小崎貴司・星野和夫	キュート	コツメカワウソ, ゴマフアザラシの赤ちゃん, トドの赤ちゃん
10月12日	9月13日	太田頌悟・星野和夫	仲良しこよし	ホンソメワケベラとハタの仲間, ハナビラクマノミとイソギンチャク, クロホシイシモチ
11月9日	10月9日	田辺国広・星野和夫	猛毒注意	トラフダ, ハナミノカサゴ, ヤドクガエルの仲間
12月14日	11月1日	矢代菜月・星野和夫	かくれんぼ上手	カメレオン, ヒラメ, オニダルマオコゼ
<b>2020年</b>				
1月11日	12月2日	桑野 涼・星野和夫	おめでたさ	マダイ, アオウミガメ, イセエビ
2月8日	12月24日	水田琴美・星野和夫	ニョロニョロ	ウツボ, デンキウナギ, チンアナゴ, ニシキアナゴ
3月14日	2月3日	濱田泰典・星野和夫	芸達者	バンドウイルカ, イシダイ, セイウチ

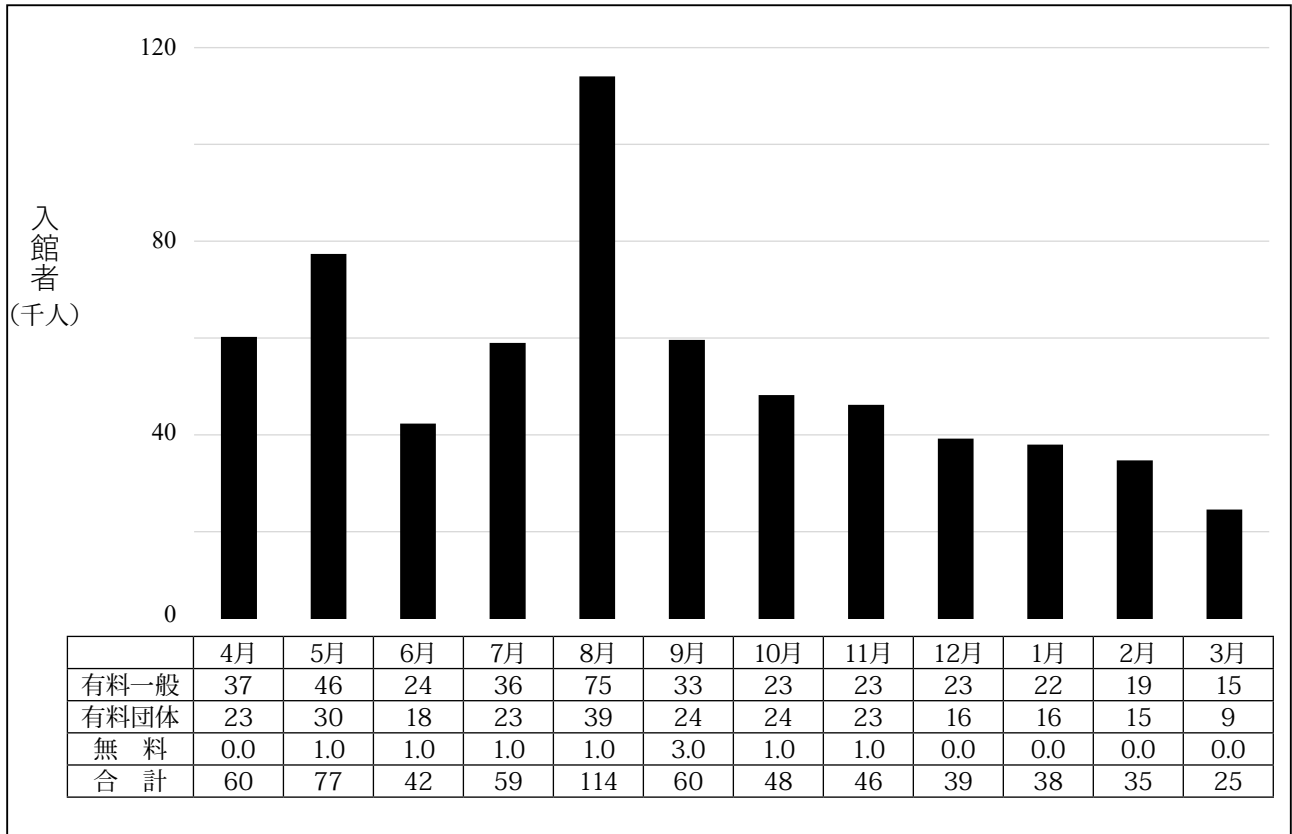
## リアルお仕事体験記わくわく WORK(大分合同新聞 GXPRESS ジュニア)

掲載日	取材日	担当者	内容
<b>2020年</b>			
5月9日	3月4日	水田琴美	小学4年生がGX特派員として、水族館飼育員の業務を体験する。



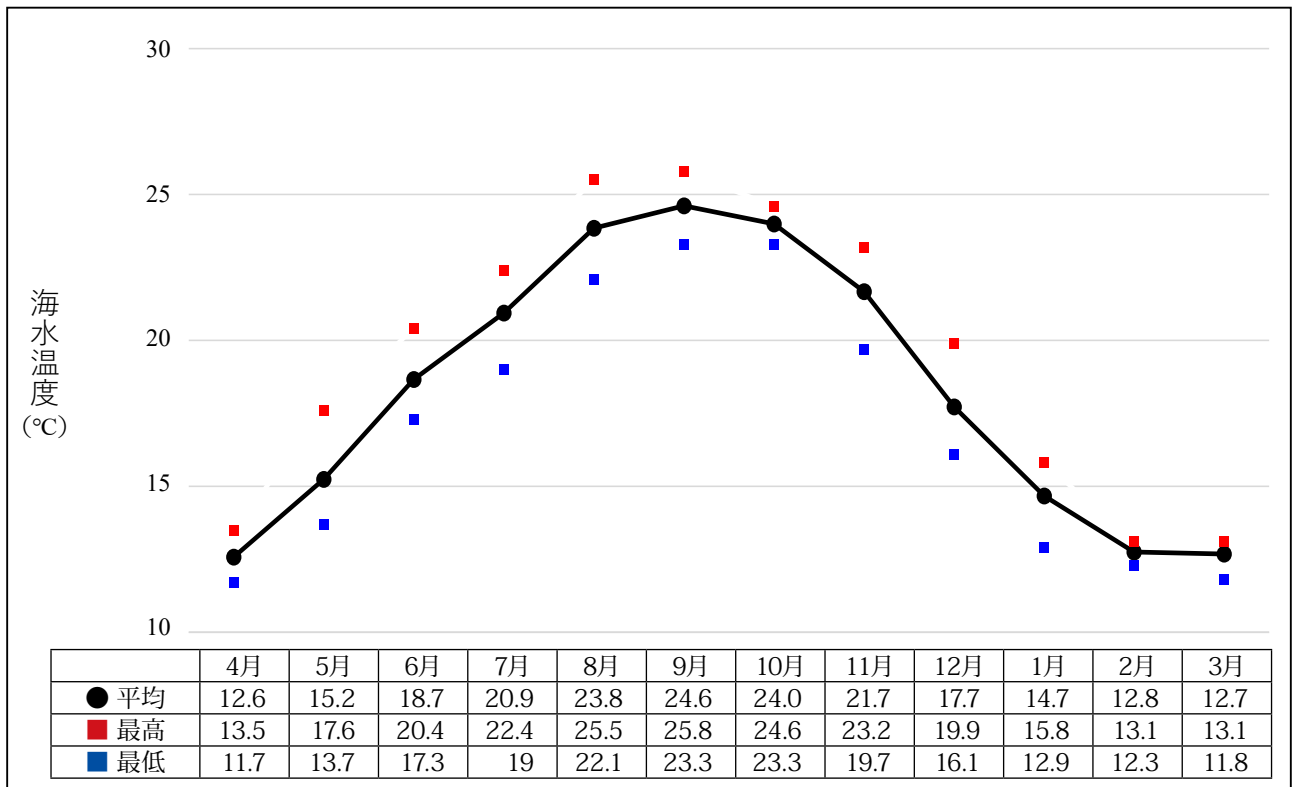
資料

## 1. 年間入館者数変遷



年間総入館者数 … 643,546 人

## 2. 年間取水温度変遷



年間平均水温 … 18.3 °C

年間最高水温 … 25.8 °C (9月22日)

年間最低水温 … 11.7 °C (4月1日-3日)

## あしがき

2020年4月を迎え、水族館「うみたまご」は16周年、つくみイルカ島は9周年を迎えました。本報発行も5年目です。昨年度の項目立ての変更より、さらに小規模でしたが項目立ての変更を行いました。文化庁の学芸員審査認定の申請調書の作成などに資することを期待しています。

2020年1月末明より、新型コロナウイルス感染症が日本国内に発生しました。当館のある大分市では3月に、イルカ島のある津久見市においては8月に初めての報告がありました。その後は小康状態で落ち着いていましたが、11月よりふたたび発生が見られました。その間にも個人レベルの行動、業務のあり方の変更や4月中旬より5月末までの両施設の休業など多大な影響を受けています。例えば感染症対策としての消毒やマスクの着用、出勤時の体温確認、県外移動の自粛など枚挙にいとまがありません。パラダイムシフトという言葉はこのような事態に使われる言葉なのでしょう。本報はそのような時期よりも前の両施設の記録となっています。後日、感染症が終息した際になにかの示唆を与えてくれるのではないかと考えています。

社会のあり方が否応なく変わっていく中で、施設内の生き物たちは変わらぬ生態をみせてくれます。生き物の展示施設として、生き物の生態の人工下での再現を追求する姿勢は今後も変わらないでしょう。

2019年度年次報告編纂委員  
今井 謙介

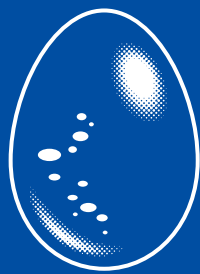
---

### 大分マリンパレス水族館「うみたまご」 2019年度 年次報告

令和3年3月1日発行

編纂／星野 和夫  
今井 謙介

発行／株式会社マリンパレス  
〒870-0802 大分市神崎字ウト 3078 番地 22  
TEL 097-534-1010 FAX 097-534-1013



うみたまご

大分マリンパレス水族館